

【パイプライン施設について】

1. 進行状況

パイプライン施設について、利用者である「ゴミ収集パイプライン利用者の会」の方々とゴミパイプライン協議会（月1回）を開催し、また細かく専門的なことを話し合う必要が出てきたため、下部組織としてテーマ別のワーキンググループを随時開催し、議論を重ね、あり方（案）を作成しております。

（1）ゴミパイプライン協議会

ワーキンググループで積み上げてきた内容を審議し、パイプライン施設のあり方（案）を利用者の方々とともに、取りまとめております。

第1回	H28.9.17（土）	第5回	H29.1.21（土）	第9回	H29.5.27（土）
第2回	H28.10.23（日）	第6回	H29.2.18（土）	第10回	H29.6.24（土）
第3回	H28.11.19（土）	第7回	H29.3.11（土）		
第4回	H28.12.17（土）	第8回	H29.4.15（土）		

※ 協議会については、これからも継続して開催予定です。

（2）ワーキンググループ（A, B, C, D, E）

平成28年12月20日よりテーマ別に14回開催し、随時協議会に提案しております。

A 【テーマ】パイプラインの維持管理の検討（運転方法の変更含む）

- ・利便性の向上と経費削減を目的に運転時間変更を実証実験を行いながら検討中
- ・休日（日曜日等）のパイプライン運転方法の検討
- ・内面ライニング材での輸送管補修方法等の検証中

B 【テーマ】利用者への効果的な情報提供とパイプラインに捨てられるものの検討

- ・コミュニケーションを図るための情報提供の方法として、投入口の上に掲示板を5カ所設置し、利用者へ効果的に迅速な情報提供ができるよう検証中。
- ・パイプライン利用者の会が中心となり、パイプラインに捨てられるものについてパンフレットを作成し、配布した。

C 【テーマ】現状分析を行い、論点を整理する。

- ・パイプラインの運転日報等を分析し、投入禁止赤ランプシステム及びトラブル把握のための業務日報システムを作成し、業務改善を行えるようにする。

D 【テーマ】今後の設備補修や改修の検討と提案

- ・パイプラインの設備補修や改修の費用を10年、20年、30年パイプラインを運用させた場合で試算し、リスクも考慮し協議会に提案できるように検討中。

E 【テーマ】パイプラインにかわる輸送方法を検討し、提案する。

- ・利便性や費用面などを考慮し、システムのメーカーからの説明を受けるなどしてパイプラインにかわる輸送方法を協議会に提案できるように検討中。

2. 今後のスケジュール

8月中にゴミパイプライン協議会として、パイプライン施設のあり方（案）をとりまとめ、市で考えを整理し、今年度中に芦屋市廃棄物減量等推進審議会へ諮問する予定です。